

維新の挑戦 体制維新

統治機構を変える、体制を変える
権限・財源を
今の権力機構(体制)から住民へ取り戻します。

1. 大阪の統治機構を変える「大阪都構想」

大阪都構想は大阪の成長戦略を実現する手段です。そして大阪市役所が独占している権限・財源を市民・区民の手に取り戻し、地域コミュニティを強化し、住民に優しい大阪へ再生します。大阪市内の各区が決定権と財源を持ってそれぞれの色を放つ多色鮮やかな大阪を目指します。

2. 公務員制度を変える職員基本条例

明治時代から続いてきた公務員制度を大転換。特権的な身分制度を排し、府民・市民の感覚が反映する公務員制度を構築します。

3. 教育の仕組みを変える教育基本条例

文部科学省を頂点とするピラミッド型の教育委員会制度を一から見直し、教育委員会が独占している権限を住民に取り戻します。

教育行政に住民の意思を反映できる仕組みを構築します。

4. エネルギー供給体制を変える関電株主権行使

原発依存度を下げることが目標に、発送電分離などで新規事業参入を促し、真に強い電力供給体制を作り直します。電力会社などが独占している権限を見直し、現在の電力供給体制を、住民視点から再構築します。